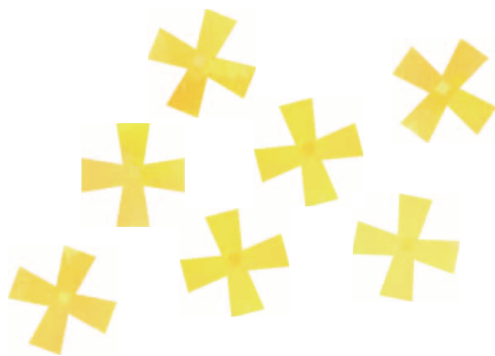
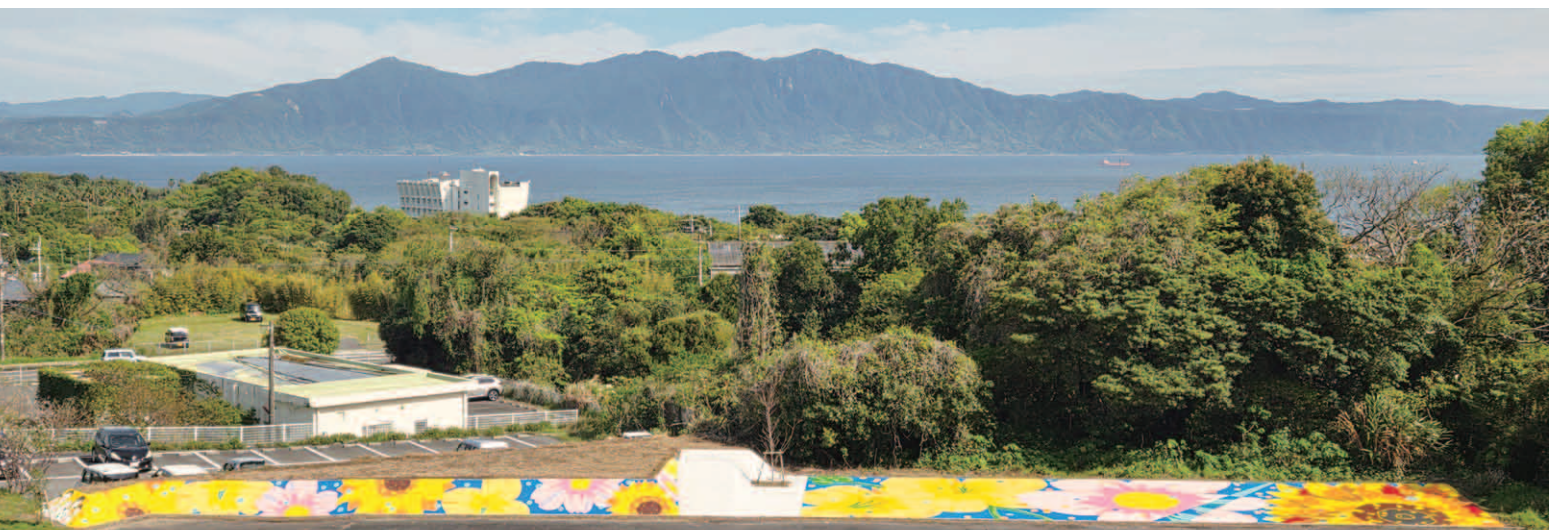


# 菜の花

NHO IBUSUKI MEDICAL CENTER



No. **64**  
令和8年4月



当院のロゴマークは、指宿市が誇る「菜の花」をモチーフにしています。

たくさんの黄色い円は花の部分を表しており、菜の花は小さな花が集まって1つの花を形成しているというように、病院のスタッフ1人ひとりが集まって、病院という組織があるのだということを表現しています。

緑の弧は菜の花の葉と、病院（花の部分）には新しい風が常に舞い込み、また病院が地域に新しい風を送り出しているという「風」のイメージを示しています。



## contents

- P.2 院長就任あいさつ
- P.3 副院長就任あいさつ
- P.4 統括診療部長就任あいさつ、事務部長就任あいさつ
- P.5-8 採用者・異動者紹介
- P.9 院長退任のご挨拶
- P.10 事務部長退任のご挨拶
- P.11 指宿 菜の花通信
- P.12 外来診療担当医一覧

## 理念

患者さまにやさしく、

地域に信頼される

良質な医療の提供をめざします。

## 運営方針

- 1 がん診療の治療の向上をめざします。
- 2 成育医療の充実をめざします。
- 3 救急医療の充実をめざします。
- 4 地域医療機関との連携を図り、説明と同意に基づいた安全で質の高い医療をめざします。



# 院長就任あいさつ

この度、鹿島克郎院長の退任に伴い、令和8年4月1日より院長に就任しました宮菌太志でございます。就任にあたり皆様方にご挨拶を申し上げます。私は消化器外科医として、平成29年（2017年）7月より指宿医療センターに勤務しております。その間、新型コロナウイルス感染症のパンデミックを契機に当院を取り巻く状況は大きく様変わりしました。鹿児島県の薩摩半島南部をカバーする南薩医療圏の東部地域において救急医療並びに成育医療を担っている当院ではありますが、経営状況は非常に厳しいものとなっています。出生率の低下、地域の過疎化、高年齢化、医師の偏在等、地方の中規模病院にとって多くのマイナス因子が取り巻いています。そして今現在においても世界情勢は刻一刻と変化し、将来が全く予測不可能な時代になってきています。このような時代の荒波の中で当院が地域の皆様に必要とされる医療施設として存続しつづけていくためには、経営基盤の強化が最低条件と考えており、多方面の方々より知恵を授かりながら、財務状況の改善に取り組みます。

「患者さまにやさしく 地域に信頼される 良質な医療の提供を目指します」この病院理念を全職員が安心して十分に実践できるよう全力を尽くして参ります。そして急性期医療の提供はもとより、回復療養期病院・介護施設・訪問看護施設との連携を密にして、地域の皆様が地元で安心して医療サービスを受けられるよう、誠心誠意努力して参ります。

今後とも地域の医療機関並びに住民の皆様のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



独立行政法人国立病院機構

指宿医療センター

院長 宮菌 太志

# 副院長就任あいさつ

2026年4月1日を持ちまして副院長を拝命いたしました小児科の田邊貴幸と申します。私は統括診療部長に就任する際にチーム医療で対応すること、職員がやりがいを持って働くこと、病院間の連携を大事にすることを掲げて職務に努めてまいりました。今回、副院長に就任するにあたり、4つのことを掲げて頑張っていこうと思います。

一つ目は世界標準の治療を提供することです。昨今の病院経営事情から、地方の病院でロボット手術など最先端の治療を提供することはなかなか難しい状況です。しかし、世界標準の治療を提供することは我々の努力次第で可能だと思います。常に職員間で情報を共有しながら、あらゆる疾患の世界の標準的治療を提供できるように努力を続けたいと思います。

二つ目はチーム医療の熟成です。当院では多くのチームが活動中で、管理診療会議での報告を聞いていると、各チームが活発に活動していることがよく分かります。また、場合によっては単一チームだけでなく複数のチームが連携することでより良い医療を提供できることもあります。チームが活動しやすいようにすること、チーム間の連携を密にすることをサポートしたいと思います。

三つ目は病院間連携の強化です。当院と指宿地区の各病院との連携を強固なものとし、紹介を受けて診断と初期治療を行い、安定したら紹介元の病院と連携して治療を継続する、こうすることで当院のベッドを有効利用し、指宿地区の医療が活発になるようにしたいと思います。また当院で対応が難しい疾患に関しては鹿児島大学病院や鹿児島市立病院などとの連携を大事にし、状態が落ち着いたらいつでも当院で継続治療ができるようにしたいと思います。こうすることが世界標準の治療の提供にもつながると思います。

四つ目は職員の満足度の向上です。日々の診療が忙しいのはやむを得ないのですが、職員が疲弊してしまえば良い医療を提供することは難しいです。忙しい中にもやりがいをもって仕事ができることで満足感を得て、モチベーションを上げ、更なるステップアップをすることでより良い医療の提供につながると思います。また、職員各々のプライベートの充実も大事です。私自身はドライブが好きで、季節ごとに花を見に行ったり、美味しいものを食べに行ったりすることが楽しみで、気分転換になっています。みんなが好きなことができリフレッシュし、更に仕事を頑張ることができる、そのような病院にしたいと思います。

このような思いで職務を全うしたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



副院長 田邊 貴幸

# 統括診療部長就任あいさつ

4月1日付で統括診療部長に就任した川畑和代です。指宿医療センターに赴任してから17年6か月となります。故郷の宮崎県高原町で過ごした年月を超えようとしており、第二の故郷となつてきております。指宿は気候も、人柄もよく、大変過ごしやすい土地で、日々楽しく過ごさせていただいております。愛着のある土地となつてきております。とくに人とのつながりが素晴らしい土地で、独居の方も周りが見守りをさせていただくなど、人情の厚さを感じております。今までも地元の開業医の先生方と日々連携して医療を行ってきておりますが、南薩医療圏に住む方々が安心して健康に過ごせるように、救急隊、保健所などさらに連携を深めていきたいと考えております。指宿医療センターの理念である「患者さまにやさしく、地域に信頼される良質な医療の提供を目指します。」を少しずつでも実現できるよう個人はもちろん、病院全体で一丸となつて日々精進していきたいと思っております。

まだまだ未熟で理想には遠い現状ですが、患者様、ご家族様、地域医療を支える方、行政の方々も温かく見守っていただけましたら幸いです。これからもよろしくお願ひ申し上げます。

統括診療部長 川畑 和代

# 事務部長就任あいさつ

このたび、4月1日付で長崎川棚医療センターより赴任いたしました、事務部長の野口弘一郎です。どうぞよろしくお願いいたします。

私は熊本県菊陽町の出身で、昨今ニュースでも取り上げられることの多いTSMCの進出により注目されている地域となります。

趣味はスポーツで、40代前半までは草野球を続けておりましたが、その後は忙しさにかまけて何もできておらず、今回の転勤を機に、健康維持も兼ねてまた何か始めたいと考えております。皆様の中で地域のスポーツや気軽に参加できる活動をご存じでしたら、ぜひ教えていただければ幸いです。

さて、指宿医療センターは多様な診療科を有し、南薩地域においてなくてはならない病院です。その一員として職責を果たせることに、大きな責任とともに喜びも感じております。

2026年度は診療報酬改定という病院運営にとっても重要な節目の年となります。地域の方々により良い医療を提供し続けるためには、病院として掲げる運営目標を確実に達成していくことが不可欠です。

今後は、職員の皆様と一丸となり、より良い医療体制の構築に貢献できるよう努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



事務部長  
野口 弘一郎

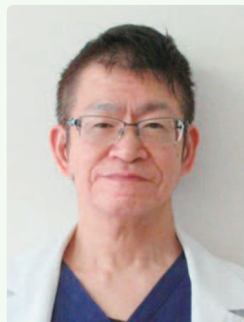
# NEW FACE

## 採用者・異動者 紹介



産婦人科医師  
永野 大河

初めての指宿での勤務になります。  
慣れないこともありご不便をおかけしますが、地域の皆様に貢献できるよう尽力したいと思います。  
どうぞよろしくお願ひいたします。



産婦人科医師  
東 拓郎

指宿医療センターは2回目の赴任になります。忘れていたことも多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願ひ致します。



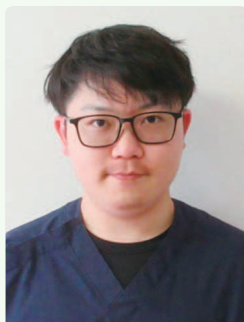
産婦人科医師  
弓指 里萌

はじめての指宿での勤務になります。  
隣町の喜入で産まれたので、指宿で勤務できることが楽しみです!たくさん話しかけてもらえると嬉しいです。  
よろしくお願ひします。



消化器科医師  
小川 樹里

2度目の勤務になります。  
どうぞよろしくお願ひします。



外科医師  
加美 翔平

初めて指宿での勤務となります。  
指宿の外科診療に貢献できるよう頑張ります!  
コツコツとランニングをして菜の花マラソンに挑戦したいと思います。  
どうぞ宜しくお願ひ致します。



副看護部長  
北野 喜恵  
(配属先 看護部長室)

この度、熊本南病院より昇任に伴い、副看護部長として着任いたしました。新たな環境でのスタートに不安もありますが、指宿医療センターの皆様と一緒に働けることにワクワクしております。皆様の力と知恵をお借りしながら、私にできることから一つ一つチャレンジし、取り組んでまいりたいと思います。微力ながら、精一杯尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

看護師長

千田 将太

(配属先 4病棟)

沖縄病院より昇任で参りました。せんだと書いてちだと申します。初めての鹿児島が楽しみ半分不安半分ではありますが、一日でも早く指宿のみなさまのお役に立てるようがんばります！

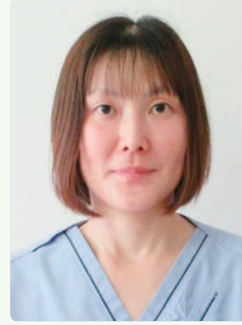


看護師

今奈良 広恵

(配属先 2病棟)

前職では、精神科、整形外科、内科で、計約20年病棟勤務を経験してきました。貴院での業務は、慣れない事が多く、ご迷惑をおかけしますが、1日でも早く慣れるように努力します。どうぞ宜しくお願い致します。



看護師

田中 敦志

(配属先 3病棟)

4月から指宿医療センターに入職となりました。一般科では久しぶりでご迷惑かけると思いますが1日でも早く力になれるように頑張っていきますのでよろしくお願い致します。



看護師

好博 ひな

(配属先 3病棟)

4月からお世話になります。不慣れなことも多いかと思いますが、持ち前の明るさと元気で一生懸命頑張ります。一日も早く戦力となれるよう努めますので、宜しくお願いします。



看護師

青山 未空

(配属先 3病棟)

不慣れなことも多くご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、患者さん一人ひとりに寄り添い、安心して過ごしていただける看護を目指し、日々学びながら成長していきたいと思っております。よろしくお願い致します。



看護師

磯脇 望愛

(配属先 3病棟)

指宿は初めてで緊張していますが、新しい生活が楽しみです。1日でも早く戦力となり、地域の方々の健康を支えられるよう精一杯頑張ります！おすすめの温泉や美味しいものをぜひ教えてください。よろしくお願い致します！



看護師

玉泉 詩織

(配属先 3病棟)

学生から社会人としての第一歩を踏み出し、まだまだ未熟ではありますが、患者様に安心していただけるよう日々学びながら努めていきたいと思っております。よろしくお願い致します。



看護師

瀬戸山 夕空

(配属先 4病棟)

この度、新卒として入職いたしました。まだ未熟ではありますが、日々学ぶ姿勢を大切にし、患者様に寄り添った看護を実践できるよう努めてまいります。よろしくお願い致します！



看護師

片地 奏音

(配属先 4病棟)

指宿という素敵な地域で働けることが楽しみです。初勤務で緊張していますが、知識や技術を身につけ自分にできることを考え精一杯頑張ります。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、よろしくお願いいたします。



看護師

内田 実玖

(配属先 手術室)

新しい環境でわからないことや不安なことも多いですが、精一杯取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。



調剤主任

森澤 亮太

(配属先 薬剤科)

琉球病院から赴任しました。出身は宮崎県です。鹿児島は桜島観光をしたことがありましたが、指宿まで来るのは初めてです。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。



薬剤師

御木 駿斗

(配属先 薬剤科)

初めての指宿での勤務となり不安もありますが、一日でも早く業務に慣れ、周囲の方々のお役に立てるよう精一杯努力いたします。よろしくお願いいたします。

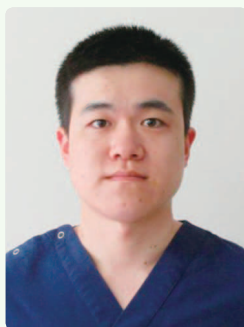


R I 検査主任

山口 英明

(配属先 放射線科)

鹿児島医療センターから参りました。前施設では、サイクリングを楽しんでいましたので、指宿においても続けられればと思っています。不慣れな点もあると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



副臨床検査技師長

小野 裕一郎

(配属先 研究検査科)

別府医療センターより異動して参りました。指宿での勤務は初めてになります。微力ながら頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



臨床検査技師

石原 美乃里

(配属先 研究検査科)

鹿児島医療センターから赴任して参りました。観光地としても魅力ある指宿で勤務できることを嬉しく思います。慣れない点もありますが、精一杯努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



臨床検査技師

瀬戸 綾菜

(配属先 研究検査科)

長崎から参りました、瀬戸綾菜です。初めての勤務となりますが、多くの経験と知識を身につけ、一人前の検査技師になれるよう努力してまいります。



### 運動療法主任

**川端 伸美**

(配属先 リハビリテーション科)

宮崎東病院から赴任して参りました。高校まで過ごした指宿に戻る事ができて楽しみです。のんびりしているのでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますがよろしく願いいたします。



### 理学療法士

**重野 天政**

(配属先 リハビリテーション科)

鹿児島医療センターより赴任で参りました。南薩地方の患者さん、貴院への貢献ができればと思います。出身は福岡県久留米市で、松田聖子と同じ学校卒業なのが唯一の誇りです。よろしく願いいたします。



### 栄養管理室長

**本庄 真一**

(配属先 栄養管理室)

別府医療センターより昇任で参りました。鹿児島県での勤務は初めてで、慣れないこともあるかと思いますが、精一杯努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。



### 庶務班長

**庄内 孝**

(配属先 管理課)

このたび、九州グループより指宿医療センター庶務班長に着任いたしました。初めての環境で戸惑うことも多いかと思いますが、地域に根ざした医療を支える一員として、職員の皆さまを支えながら、病院運営の円滑化に尽力してまいりたいと考えております。微力ではございますが、何卒よろしく願いいたします。



### 契約係長

**東 裕子**

(配属先 企画課)

鹿児島医療センターから異動で参りました。初めて指宿での勤務となりますが、早く慣れるように頑張りますのでよろしく願いいたします。



### 算定・病歴係

**水之浦 暖音**

(配属先 企画課 (医事))

はじめまして、新卒として指宿医療センターにお世話になります。患者様や職員の皆様に信頼される事務業務を目指し、一日も早くお役に立てるよう精一杯努力してまいります。ご指導のほど、何卒よろしく願いいたします。



# 院長退任のご挨拶

指宿医師会、指宿市歯科医師会、指宿市薬剤師会の皆様、鹿児島大学医学部をはじめ鹿児島県内の医療機関の皆様、そしてNHOの皆様に変にお世話になりましたことをこの場をお借りして御礼申し上げます。

思い起こせば2010年の春、鹿児島医療センターから指宿医療センター（当時は国立指宿病院）に赴任した頃、国道226号線沿いに咲くイペーの真黄色の花が新天地に誘っているようでした。心臓カテーテル指導医としての自信はありましたが、総合内科の知識、経験は浅かったため、書店で呼吸器疾患、人工呼吸器、感染症などの専門書（初心者向けのレジデントマニュアル）を求め、決意新たに指宿での医師生活をスタートした年が50歳、断らない救急医療をモットーに地域医療を支えるために精進してまいりましたが、気が付けば定年退職を迎える年になりました。

その頃は心身ともに活気に満ち溢れており、仕事が終わるとマラソンやトリアスロンの練習で忙しく、ランニング中の病棟からの電話に冷たく対応し皆さんに迷惑をかけていたような気がします（今更反省しても遅いですが）。

2011年に冠動脈CT検査、2012年に心臓カテーテル装置を導入して頂き、循環器専門医としての充実感も維持しつつ、循環器グループ先輩の田中康博院長のもとで“まるごとの人間を診る”全人的な医療に努めました。

2017年8月、田中院長から院長職を引き継ぎましたが、新病棟移転と電子カルテ導入直後の影響もあり、病院経営は最も厳しい状態でした。

そんな中で私が幸いであったのは、中村一彦先生（鹿児島医療センター名誉院長）に週3回勤務して頂いていたため、度々相談できたことでした。さらに花田修一先生（鹿児島医療センター名誉院長）や織田弘美先生（埼玉医科大学名誉院長）等の大先輩を身近に見ながら診療できたことでした。そして何より指宿医療センターの職員の皆さんや医師たちが私と同じベクトルで働いてくれたことが最大の幸運でした。

退任後はしばらく週2回の外来診療を継続し、地域医療を支える後輩の医師たちを微力ながら支えたいと思います。最後に地域の方々には有形無形にお世話になり有難うございました。心より感謝申し上げます。



前院長  
鹿島 克郎

# 事務部長退任のご挨拶

この度、令和8年3月31日をもちまして、指宿医療センターを退任いたしました。これまでの皆様のご支援とご協力に心より感謝申し上げます。

私は、国立病院時代を含め平成14年4月から平成20年3月までの6年間（給食係長・経理係長・契約係長）と今回、縁あって令和6年4月から2年間という短い時間でありましたが、今度は事務部長として戻ることができ、公私ともに大変お世話になりました。

この2年間でまず思い出されるのは、令和6年8月の台風10号直撃で4階病棟ラウンジの窓が強風により吹き飛ばされ、その場にいた私は非常に恐ろしい体験をしました。現在も台風の時期が近づくと胸がどっどっ（ドキドキ）します。

また、事務部門として収支改善はもとより、職員への癒し憩い及び患者さんへの癒し憩いについて、色々な策を考えました。

収支改善については、なかなか成果は出せませんでした。令和8年6月には診療報酬改定をむかえ様々な取り組みを実践して行くこととなります。宮菌太志新院長を支え、指宿医療センターの新たな船出と一緒に進み出したかったです。

職員への癒し憩いについては、福利厚生を充実させ職員の皆さんに喜んでいただいていると思っています。

そして患者さんへの癒し憩いについては、花壇を整備し病棟からの眺めを良くし癒される場所を提供できたと思っています。このような事務部門からの発案を快く受け入れてくださった鹿島克郎院長には本当に感謝申し上げます。

事務部門の人材育成にも取り組みました。令和7年度の職員研修で、都城市の池田宜久市長をお招きし都城フィロソフィの講演を賜り非常に感銘を受けました。その後、事務部門フィロソフィを策定し「傾聴」「共感」をテーマに業務に取り組みました。少ない事務部門ですが、傾聴と共感を意識することでコミュニケーション能力も向上し、ひいては心理的安全性の高い職場に繋がることを実感しました。

最後になりますが、指宿医療センター（指宿病院）に通算8年間も働かせていただき指宿の地が第二の故郷になりました。定年退職まであと10年ありますので、もう1度勤務させていただくことがあるかもしれません。その際はどうぞよろしく願いいたします。指宿医療センターの皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



前事務部長  
内栞保 雄一



## 田舎医者の流儀 (271)・・・墓じまい



桜の咲く季節になり、国道3号線沿いは山桜が満開だ。農園に利休梅の白い花が咲いた。3年ほど前に植えた苗が私の背丈を超えるぐらいに成長し、今年は20連位の花が咲いた。気品のある白い花で、可憐で朝行って眺める楽しみがある。その前に植えた木は日陰のせいあまり成長せず、花も咲かなかったが今年はかろうじて2連ほど咲いた。

母が元気な間は田舎の墓は母がよく手入れしてくれていた。いつ行っても生花が飾ってありきれいにしていた。母が亡くなった後は親類の夫婦が墓掃除をしてくれていた。その夫婦が亡くなった後は、鹿児島にいる弟が定期的に行って掃除してくれていた。しかし、弟も高齢になり車免許を返上、田舎に行くのがままならなくなった。お墓の維持が現実的に困難になり、墓じまいして納骨堂に移行しようと考えたが菩提寺に納骨堂の空きがなくどうしたものか思案にくれていた。

お寺さんから連絡あり、新しい納骨堂が完成したので説明会があるという。3月中旬の日曜日説明会に出かけた。100名ぐらいの人が集まっており、需要の多いことが判った。説明の後納骨堂の分譲申し込みがあり、さっそく申し込みした。今後、墓じまいをしてお骨を納骨堂に収める予定だ。今後の作業は多く残されているが方向性は出たので、進めていきたい。懸案を解決する方向性がやっと出たのでほっとしている。

私が中学生の頃までは田舎では土葬をしていた。死人が出ると男衆が墓に行き土葬のための穴を掘り、女衆は集まって食事を作り葬儀の準備をした。準備が整うと旗を持ち隊列を組んで墓まで行って管を土中に埋めた。部落民総出の共同作業で死者を弔った。私もその現場にたびたび立ち会った。

私は小学6年の頃、菩提寺・龍巖寺の住職にお経のあげ方を教わった。家や親類の小さな法事(?)は私が供養の御経を挙げていた。40分位かかるので、その間の正座が辛かった。今でもそのころの習慣で正座が出来る。家人は私の正座を見て良くできるねと驚いている。法事でお経をあげるとお菓子が出たりする。それが楽しみでもあった。

最近はお墓参りも年2回ぐらいになった。生花を買って行っても入れる瓶がない、汚れるのを嫌って取り外したようだ。お墓からは坊の岬と海が見える。この場に両親、爺さん夫婦などいつまでも眠っていたかったらと思うが、かなわなくなった。ごめんなさいねと謝りたい。

指宿医療センターHP菜の花通信

<https://ibusuki.hosp.go.jp/topic/nanohana-tweet/>



# 外来診療担当医一覧

令和8年4月1日現在

診療科等		月	火	水	木	金	備 考
循環器内科	午前	大水 井田	吉 重	鹿 島 水 田	鹿 島 大 井	川 吉 畑 重	午後診療：14時～16時（水曜日の鹿島先生のみ行っております）
総合診療内科	午前	水 田	田 中	(休 診)	花 田	中 村	
血液内科	午前	花 田		有 馬			
消化器内科	午前	豊 留	(休 診)	若 松	豊 留	小 川	
肝臓内科	午前		大 重		大 重		
小 児 科	午前	荒 武	田 邊	田 邊	田 邊	田 邊	午前診療：8時30分～11時 午後診療：14時～16時 予防接種（毎週月曜・火曜・木曜）受付14時（要予約） 一ヶ月検診（月・木）受付13時（要予約） 3～4・7～8・9～11ヶ月・1歳児健診（火曜）受付13時45分（要予約） ※毎月第3水曜日は14時半～15時の間で外来を一時中断させていただきます。
	午後 外来	荒 武	荒 武	田 邊 荒 武	荒 武	田 邊 荒 武	
	午後 予防接種	田 邊	田 邊		田 邊		
外科	午前	(手術日)	宮 薮 鮫 加	宮 薮 鮫 加	(手術日)	予約外来 (手術日)	
泌尿器科	午前	栞 木	(手術日)	栞 木	栞 木 (再診のみ)	栞 木	
腎臓内科	午前					外部医師	17番診察室にて診察します。 10:00～（要予約） ※第1週～第4週金曜日のみ
産 婦 人 科	午前	永 野	永 野	(手術日)	東	永 野 弓 指	1ヶ月健診（月・木曜日：要予約） 2週間健診（月・火・木・金：要予約） 午後診療受付（水・金曜日以外）13時30分～15時（再診のみ） 母乳外来（毎週火・木曜日） 母親学級（毎月第2・3水曜日）
	午後	弓 指	東 助産師 母乳外来	助産師 母親学級	弓 指 助産師 母乳外来	(手術日)	
眼 科	午前	尾 辻 米 満	尾 辻 米 満	尾 辻 米 満	尾 辻 米 満	尾 辻 米 満	月曜・火曜・水曜は午後から手術のため受付は午前10時までとなります。
	午後	(手術日)	(手術日)	(手術日)	(特殊外来)	(特殊外来)	木曜・金曜の午後は特殊外来（視野検査、レーザー治療、造影検査、硝子体注射など）
専門外来	午前	呼吸器内科	小児外科 小児循環器		脳神経外科		呼吸器内科 毎週月曜日 予約制 呼吸器外科 毎月第2・4木曜日（14時～16時）予約制 小児循環器 毎月第4火曜日 予約制 小児外科 偶数月第3火曜日（9時45分～14時30分）要予約 もの忘れ外来 第2・第4水曜日（14時～16時）要予約 脳神経外科 毎週木曜日（9時～11時・14時～15時30分） 心血管外科 毎月第1・3水曜日（14時～16時）予約制
	午後	呼吸器内科	小児外科 小児循環器	もの忘れ 外来	呼吸器外科 脳神経外科 心血管外科		
内 視 鏡 検 査		若 小 松 川	豊 若 小 川	豊 小 留 川	藤 井 若 小 川	赤 豊 崎 留	第2・第4木曜日 藤井
整形外科	午前			織 田		織 田	水曜日・金曜日 9時～17時 受付：(織田先生) 9時～11時・14時～15時30分 鹿大医師(水)・(金) 午後 受付：13時～15時00分
	午後			織田・鹿大医師		織田・鹿大医師	



## JRの場合

JR指宿枕崎線に乗車頂き、指宿駅で下車して下さい。  
指宿駅から山川行バス(鹿児島交通)にて「指宿医療センター前バス停」(約10分)で下車して下さい。  
当院の正面玄関前に停車します。

## バスの場合

JR鹿児島中央駅前(鹿児島市)から山川橋行バス(鹿児島交通)にて「指宿医療センター前バス停」で下車して下さい。当院の正面玄関前に停車します。

## 自動車の場合

鹿児島市からは、産業道路を進んで国道226号線を山川方面へ進んで下さい。  
指宿医療センターは国道沿いにあります。

- 受付時間 午前8時20分～午前11時00分
- 診療時間 午前8時30分～午後17時15分
- 休診日 土・日・祝祭日・年末年始 ※急患の方は随時受付いたします。
- 電話番号 0993-22-2231

発 行：独立行政法人国立病院機構 指宿医療センター  
〒891-0498 鹿児島県指宿市十二町4145番地  
T E L：0993-22-2231（代表）  
F A X：0993-22-2772（地域医療連携室）  
U R L：https://ibusuki.hosp.go.jp  
印 刷：株式会社陽文社